

学力向上に向けた授業改善のポイント（英語）

県北教育事務所

◇【授業改善に向けた7つの視点】

- 1 帯活動等において、ペアやグループで英語を使って伝え合う活動を継続する。その際、反射的・即時的に答えを出すような活動にとどめず、言葉を選んだり吟味したりしながら（思考力を働かせながら）答えたり話したりすることができるよう段階的な工夫が必要です。
- 2 教科書の英文にとどまらず、生徒の習熟の状況に応じて教科書以外の英文などを活用し、初見の英文を読んでその概要を把握するような機会を増やしていきましょう。
- 3 代名詞や時、場所を表す副詞(then, here, there など)の指し示す内容を確認しながら英文を聞いたり読んだりする指導を継続して行うことが必要です。
- 4 考えや意見を書く活動では、教師が作成したモデル文などに触れる場面を設けることで、英語表現や文法事項を、それらの使用場面と関連づけながらとらえられるよう工夫しましょう。
- 5 ペアでやりとりした後、聞き取った内容を他の生徒に伝えるような活動（1・2人称⇒3人称）を継続的に取り入れるなど、人称の概念についての認識を深められるよう工夫しましょう。
- 6 聞き取ったり、読み取ったりしたことについて、要約をしたり、そのことを話題にして会話したりするなど、実態や題材に応じて統合的な言語活動を計画的・継続的に取り入れましょう。
- 7 生徒の英作文を添削する際には、誤りを全て修正するのではなく、誤りがある部分を指摘するにとどめるなど、生徒が自分の誤りに気付くことができるような指導を心がけましょう。

＜参考：「中学校英語担当教員域内研修」（Correction code）＞

★ 年間を通して4領域のバランスの取れた指導を継続しましょう。

（CAN-DOリストの効果的な活用と見直し）

★ 「目的・場面・状況」を明確にした授業構想・授業実践を継続しましょう。

（使うことが「目的」ではなく、「手段」としての英語使用）

★ 子どもたちの「気付きを促す」指導を意識しましょう。

（自ら気づく学び⇒知識・技能の定着・保持の強化）

★ 小学校外国語活動の成果を共有・活用しましょう。

（校区内の小学校の取組状況の把握と連携強化）

◇【定着確認シートの活用】

【対話文（1・2人称）を3人称に変える問題（上記5）】

（28年度2年第1回定着確認シートより）

5 次の英文は、ALTのエミリー先生(Emily)へのインタビューです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

Student A: What sport do you like?

Emily: *Cricket.

Student B: I know it. It is like baseball.

Emily: Yes. Many people play it in my country, Australia. I played it too.

Student B: Really? It is not very *popular in Japan. Do you play it?

Emily: No. But I sometimes play tennis with my friends.

Student C: When do you play it?

Emily: We usually play it Sunday morning.

Student D: How about Sunday afternoon?

Emily: I usually play the guitar with my friends.

Student E: *Guitar? That's *cool.

Emily: I like music very much.

Student F: What music do you like?

Emily: I like *pop music.

Emily is our new ALT. She is from Australia.

She likes cricket. She (1) it (2), but in Japan she plays tennis with (3) friends.

She likes music too. She can play the (4).

ア play イ plays ウ played エ here オ there
カ my キ his ク her ケ guitar コ piano

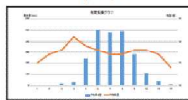
授業では、インタビューの結果を基にエミリー先生の紹介文を書きました。() 内に入る最も適切な語をあとのア～コから一語ずつ選び、記号で答えなさい。

【読み取った内容について書く技能統合型の問題（上記6）】

（28年度2年第2回定着確認シートより）

6 隆(Takashi)はミャンマー(Myanmar)にあるヤンゴン・スクールに通う中学2年生です。9月から新年度が始まるにあたって、ブラウン先生(Mr. Brown)の指示により、【図1】の年間気候グラフを参考にしながら、ジューディ(Judy)、アウンミョ(Aun-myo)と学校行事の計画案を立てています。3人の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

【図1】 【気象庁データより作成】



Takashi: When do we have *Sports Day, Judy?

Judy: We *should have Sports Day in (①). It is not cold and we're not busy.

Takashi: Right. December and January have big holidays.

And in (②) they usually had no rain.

Aun-myo: In Japan you have *Setsubun*, Takashi. Let's *try *mamemaki* on the day.

Takashi: Oh, you know *mamemaki*? That's good!

We have *another big event. That's E.S.W.E.

Judy: *Exchange Students Welcome Event, right?

Aun-myo: When are they going to come to Myanmar this year?

Takashi: Mr. Brown said, "They're going to come in September."

Aun-myo: Oh, we have (②) rain in September. We should *prepare some *indoor games for it.

Judy: How about (③)?

Aun-myo: Great! (③) is a *team-sport. We can make friends.

(2) 次の英文は、隆たちが立てた行事案について、ブラウン先生に報告した時の会話の一部です。対話が成り立つように、下線部に英語を補いなさい。

Mr. Brown: Oh, *mamemaki*! We can enjoy and learn it.

Takashi: We *scatter beans and *drive away oni do at *mamemaki*?

(注) *scatter beans 豆をまく *drive away 追い払う

(2) _____ do at *mamemaki*? Q14

(3) 次の英文は、隆が担任の先生との交換ノートに毎日書いている三行日記です。①～②の()に当てはまる語を下のア～コの中から選びなさい。

I talked about plans for Sports Day and E.S.W.E. with Judy and Aun-myo.

They (①) many good ideas.

I *was surprised that Aun-myo (②) about *mamemaki*.

* (注) be surprised that ~ ~のことに驚く

ア were イ was ウ tried エ had オ worked
カ asked キ knew ク ate ケ learn コ made